

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年11月12日		使用開始日		
登録診療科	消化器内科・外科		申請医師	岡田一幸	
レジメン名	トラスツズマブ【2回目以降】+FP(ホスアプレビタント)				
疾患名	胃がん		対象:	HER2陽性胃がんのみ	
適応分類	進行再発		適応の備考		
1コース日数	21	日間	総コース数	有効な限り	コース
			有効な限り	コース	催吐性リスク
			高度		
抗がん剤投与量・投与日トラスツズマブ6mg/kg day1、シスプラチン80mg/m ² day1、5-FU 800mg/m ² day1-5(24時間精密持続静注)					
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)					
投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	(day)
					1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21
1	主ルート 点滴静注	生食250mL トラスツズマブ 注射用水100mL	1 本 / body 6 mg / kg 1 本 / body	2 時間	●
2	主ルート 点滴静注	生食250mL トラスツズマブ 注射用水100mL	1 本 / body 6 mg / kg 1 本 / body	30 分	●
3	主ルート 点滴静注	生食250mL ホスアプレビタント注150mg	1 本 / body 1 本 / body	30 分	●
4	主ルート 点滴静注	ハロ/セトロン注ハック0.75mg50mL デキサート注射液6.6mg/2ml デキサート注射液1.65mg/0.5mL	1 本 / body 1 本 / body 2 本 / body	30 分	●
5	主ルート 点滴静注	生食500mL シスプラチン	1 本 / body 80 mg / m ²	2 時間	●
6	主ルート 点滴静注	生食100mL デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body 1 本 / body	30 分	●
7	主ルート 点滴静注	生食100mL デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body 2 本 / body	30 分	●
8	主ルート 点滴静注	生食500mL 5-FU	1 本 / body 400 mg / m ²	12 時間	●
9	側管 精密持続点滴	生食500mL 5-FU	1 本 / body 400 mg / m ²	12 時間	●
10	側管 精密持続点滴	生食500mL 5-FU	1 本 / body 400 mg / m ²	12 時間	●
11	側管 点滴静注	生食50mL	1 本 / body	5 分	●

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

トラスツズマブ2回目以降投与の患者には、このレジメンを使用する

トラスツズマブの投与量は、初回8mg/kg、2回目以降6mg/kg day1

トラスツズマブの投与時間は、初回投与90分、2回目以降は30分可

トラスツズマブ:次回以降予定投与が遅れた場合、予定投与日から1週間以内の時は、6mg/kgを投与する。1週間を超えた時は、改めて8mg/kgを投与し、次回以降は6mg/kgを3週間間隔で投与。

シスプラチン:希釈は生食のみ。

シスプラチン:腎毒性軽減のためhydrationが必要。

・ホスアプレビタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。

・ホスアプレビタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。

・ホスアプレビタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。